

## 重い副反応の状況

厚生労働省の情報によると、ワクチン接種で1474人の方が死亡、6454人の方が重篤な副反応の疑いがあると報告。  
10代では、死亡5人、重篤副反応398人と報告されています。

### ◎ 新型コロナワクチン副反応の状況 (厚生労働省 HP 第76回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会資料より)

コロナ感染による死亡と10代のワクチン接種による副反応状況との比較

感染	どちらがリスク？	ワクチン接種後（副反応疑い）	
累積コロナ死亡者 (R3' 2' 13～)	↔	重篤な副反応 (R3' 2' 17～)	死亡 (R3' 2' 17～)
<b>4人</b>		<b>398人</b>	<b>5人</b>

重症化しやすい高齢者とは違い、**子どもにはワクチンの副反応リスクが上回りデメリットが大きい。**  
(80歳代以上の場合、感染による死亡10988人、ワクチン副反応による死亡593人)

### ◎ 10代の心筋炎・心膜炎（副反応）が非常に多い (厚生労働省 Q&A サイトより 12月24日分まで)

ファイザー社製ワクチン接種では、100万人あたり心筋炎疑い報告数が12～14歳男性26.1人で、70～74歳男性0.7人に比べ、**37.3倍も多い。**  
心膜炎は12～14歳男性5.6人で、70～74歳男性1.5人に比べ**3.7倍も多い。**

### ◎ 厚労省「オミクロンについて小児のワクチン接種の予防効果はエビデンスが十分でない」

小児に努力義務を適用しない理由として厚生労働省はQ&Aでこのように説明しています。  
「オミクロン株については小児における発症予防効果・重症化予防効果に関するエビデンスが必ずしも十分ではないこと（オミクロン株の出現以前の知見であること）」

### ◎ 5～11歳ワクチン接種「予防効果低い」と米発表

感染予防効果はアメリカ・ニューヨーク州の保健当局は研究結果で、ファイザー社製ワクチンを接種した5～11歳の感染予防効果は、接種直後が68%だったのに対し、**1ヶ月後は12%まで有効性が低下**すると発表（令和4年2月28日に公表）

### ◎ ファイザー「オミクロン対応のワクチン開発」を発表

「米ファイザーと独ビオンテックが、新型コロナウイルスのオミクロン変異株を対象とした新たなワクチンの臨床試験（治験）を開始した。早ければ2022年3月にも準備できる見通しを示した。」  
**子どもだけでなく現行ワクチンがオミクロンに効果があるのか疑問が湧いてしまう情報です。**

**副反応（リスク）が非常に多く、ワクチン効果も限定的。子どもの重症化は少なく、接種によるメリットがあるとは考えられません。**

## 安心してください

子どもはコロナでほとんど重症化していません。また、新型コロナウイルスはどんどん軽症化しています。どんな風邪でもそうですが、免疫やビタミン、食事・睡眠・運動等による健康維持が大切です。

### ◎ 子どもは感染しても重症化も死亡も非常に少ない

大阪府が詳しいデータを公表しているため引用。※コロナ感染による大阪府の重症化率・死亡率  
大阪府新型コロナウイルス対策本部の資料より集計（第一波～第六波 R2 1/29～R4 2/17）

コロナ感染による	第一波			第二波～第五波			第六波（オミクロン）		
重症化率	陽性者数	重症者数	重症化率	陽性者数	重症者数	重症化率	陽性者数	重症者数	重症化率
19歳以下	79	1	1.3%	33596	6	0.0%	100512	5	0.00%
20～30代	654	7	1.1%	80008	179	0.2%	113650	6	0.01%
30～40代	564	36	6.4%	54360	1284	2.4%	84681	62	0.07%
60代以上	489	103	21.1%	33358	2692	8.1%	48645	358	0.74%
死亡率	陽性者数	死亡者数	死亡率	陽性者数	死亡者数	死亡率	陽性者数	死亡者数	死亡率
19歳以下	79	0	0.0%	33596	1	0.0%	100512	0	0.00%
20～30代	654	0	0.0%	80008	12	0.0%	113650	0	0.00%
30～40代	564	6	1.1%	54360	172	0.3%	84681	13	0.02%
60代以上	489	81	16.6%	33358	2792	8.4%	48645	432	0.89%

軽症化が進む

### Q. 副反応が多いのに、ワクチンを打たなければいけませんか？

**A.** 任意接種なので、打たなくても大丈夫です。WHO やイギリス、ドイツ等でも接種の推奨は、重症化リスクの高い子どもに限定しています。

※基礎疾患のある子どもにリスクがないかどうかはわかりません。

### 全国の医師541人に調査した所、子どもや孫のいる医師の9割は自分の子どもにはワクチン接種しないと回答しました。

5～11歳の自分の子もしくは孫にワクチンを接種しますか？（対象者169名）

	医師 (86)	歯科医師 (83)	合計 (169)
接種する	5.8% (5)	4.8% (4)	5.3% (9)
接種しない	70.9% (61)	72.3% (60)	71.6% (121)
様子を見て判断する	20.9% (18)	20.5% (17)	20.7% (35)
その他	2.3% (2)	2.4% (2)	2.4% (4)

詳細は日本オーソモレキュラー医学会 HP へ